

平成 28 年 10 月 17 日更新

鹿児島大学病院放射線科で肺の定位放射線治療を受けた患者さん

△

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院放射線科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

肺腫瘍に対する定位放射線治療における放射線肺炎の予測因子に関する研究（後ろ向き非介入観察研究）

【研究機関】

鹿児島大学病院 放射線診療センター 放射線科

【研究責任者】

放射線診療センター 放射線科 医員 上山 友子

【研究の目的】

肺腫瘍に対する定位放射線治療後、重症の放射線肺炎を起こ

す場合があります、肺にどの程度放射線が当たったかに関連があるとされています。また、肺気腫の強い患者さんは放射線肺炎を起こしにくいことも報告されていますが、報告は様々で、結論は得られていません。肺腫瘍に対する定位放射線治療における放射線肺炎を予測することができれば、個別に適切な治療計画を作成することが可能となり、放射線肺炎の早期発見や早期治療につながります。そのため、患者さんの因子や放射線治療計画の因子に関して、放射線肺炎との関連を明らかにすることは臨床上重要です。今回の研究の目的は、肺腫瘍に対する定位放射線治療における放射線肺炎の原因を明らかにすることです。

【研究の方法】

具体的には患者さんの因子として、年齢・性別・腫瘍が存在する部位・採血データ・治療前 CT による肺気腫の程度などについて検討します。放射線治療計画因子としては、放射線が肺にどれだけ当たったかを計算します。なお、この研究は平成 28 年 8 月 31 日までに得られた情報をもとに、平成 30 年 7 月 31 日まで実施します。

●対象となる患者さん

平成 23 年 1 月 1 日から平成 27 年 8 月 31 日にかけて鹿児島大学病院放射線科において肺腫瘍に対する定位放射線治療が施行された 68 名の患者さんを対象にしています。

●利用するカルテ情報

年齢・性別・腫瘍部位・KL-6 値・呼吸機能検査・放射線治療計画から得られる情報を利用します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科放射線診断治療学分野の研究費（用途特定寄付金）で実施します。資金の一部には企業等からの寄付金が含まれますが、広く学術を振興するためのものであり、この研究を特定したものではありません。この研究は研究者が企業とは独自に計画し、実施、運営、解析、報告のすべてを行います。本研究に対する企業等第三者からの寄付および労務提供はありませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 放射線診療センター 放射線科

特任助教 中村文彦

医員 上山友子

電話 099-275-5417 FAX 099-265-1106